



日環協セミナー

平成 28 年 9 月 9 日 (金)
10 : 00 ~ 16 : 00
幕張メッセ国際会議場
201 会議室

午前の部 9 : 30 受付開始、10 : 00 ~ 12 : 00

日環協の精度管理への取組み — 技能試験、分析値自己管理会 (SELF) — について

【講演 1】「分析値の信頼性確保のために — 技能試験の意義と活用 —」

日環協 技能試験実行委員会 委員長、
国立研究開発法人 産業技術総合研究所 計量標準総合センター 計量標準普及センター
標準物質認証管理室 室長 黒岩 貴芳 氏

【講演概要】正しい分析結果を得るためにはどうすればよいのでしょうか？ そもそも正しい分析値とは何でしょうか？ 適切な環境保全や環境計量証明事業には、分析値の信頼性を確保し、第三者にその値を認めてもらうことが必要となります。そのためには「精度管理」が必要不可欠であり、そのツールの一つとして、分析技能や分析結果を客観的に評価、把握する技能試験があります。日本環境測定分析協会では、毎年度 5 回の技能試験スキームを実施しています。講演では、そもそも「精度管理」とは何か、どうすれば第三者に分析結果を認めてもらえるのか、技能試験の意義とその活用などの基礎的な内容を含め、協会が実施する技能試験についてご紹介いたします。

【講演 2】「自ら診断… JEMCA の SELF」

日環協 SELF 委員会 委員、小池技術士事務所
小池 満 氏

【講演概要】日本環境測定分析協会 (JEMCA) の Analytical Data Self Control Member は、参加された事業所が自ら分析した結果を「診断」し「評価」するシステムです。日常業務の支障にならないように、参加事業所の計画によって実施して頂く JEMCA 独自の共同試験で、技能試験とは趣が異なります。システムの目的は、配布された試料によって分析者の技量の把握や技術の向上、事業所間の分析レベルの比較と技術情報の提供です。SELF は、模擬試料を年 4 回配布します。その後、協会ホームページ及び協会誌 (環境と測定技術) で公開した調製濃度、液性、共存物質を参考に、自ら算出した分析値を『自己診断』して頂きます。昭和 59 年度に第 1 回「垂鉛」を実施し、今年度 130 回目を迎えます。セミナーでは、これまで実施した SELF をご紹介いたします。

午後の部 13 : 30 受付開始、14 : 00 ~ 16 : 00

分析結果報告書の電子納品 (EDD) に係る最新動向について — 計量証明書の電子交付サービスの事例紹介を含めて — (一社) 日本 EDD 認証推進協議会 (JEDAC)

【講演概要】H28 年 3 月に経済産業省計量行政室から「計量法関係法令の解釈運用等について」が示され、「計量証明書の電子交付」が正式に認められました。これを受け、環境計量証明事業分野でも EDD が加速することが想定されるため、国内の環境計量証明事業者にはどのような対応が求められるのか、あるいは、業界並びに業界を取り巻く動きはどうか、電子発行サービスの事例紹介も含め、EDD の最新動向について一般社団法人 日本 EDD 認証推進協議会 (略称: JEDAC) に紹介頂きます。

* セミナー資料をご希望の場合には、当日 1,000 円 (税込) で受付にて販売しております。

* 本セミナーは、「環境測定分析士認定制度」における更新登録のための点数を付与する講習会に指定されています。受講者には、午前の部 10 点、午後の部 10 点をそれぞれ付与します。* 定員 100 名に達し次第、募集を締め切らせていただきます。

◆ お申込は下記 E-mail (もしくは FAX) にてお申込書をお送りください
E-mail : jemcaeducation@jemca.or.jp FAX : 03-3878-2639

★ その他、お申込状況等なにかございましたらお気軽にお問合せ下さい
TEL 03-3878-2811 FAX : 03-3878-2639 一般社団法人日本環境測定分析協会 担当 : 室田